

平成30 年 11 月 7 日

助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人

御前崎災害支援ネットワーク

代表者・役職名 氏名 代表理事 落合美恵子

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

平成30年度女性のための防災減災リーダー養成講座及び防災講演会

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期＝法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

御前崎災害支援ネットワークの設立は原発の立地でもあり、災害時には孤立が予想されます。南海トラフ巨大地震などの大災害が発生した場合でも市民と共に安心して暮らせる災害に強いまちづくりを目的として設立しました。そのために平時より防災減災への意識向上、市民による自助共助協働の推進を図るための啓蒙活動や研修、訓練を開催しています。

会員は個人26名、法人団体17です。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

南海トラフ巨大地震やその他様々な災害(原子力発電所事故含む)に対する地域の危機意識が希薄です。被災地での災害ボランティア活動で得た様々な状況や被災者の生活状況などを通じ、市民に還元するために知識や意識の向上と「災害時に行政に頼らない自助・共助・協働」を推進するための研修や訓練などを開催し、市民一人一人が災害に対する備えが重要であることが当たり前の社会づくりを目標にしている。また、障がい者への支援遅延や女性に対する性犯罪など避難時の問題解決のために、障がい者や女性と共に防災減災の場に積極的に関わることができるような防災講演会や訓練の実施、防災減災女性リーダーを育成し、災害時に男女ともに協力し、支え合える環境づくりを目標としている。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

平成30年度女性のための部災・減災リーダー養成講座及び防災講演会(案)

★1日目 平成30年9月29日(土)

8:45～9:00 開会式、オリエンテーション

9:00～10:00 「避難生活の手引き」について～発災から生活再建まで～

杉山徹氏(静岡県危機情報課班長)

10:10～11:10 「防災防犯マニュアル「防災女子」～赤のまもりと青のまもり～」

白井愛氏(静岡県警本部災害対策課警部補)

11:10～11:45 避難所運営活動班割と被災障がい者の受入説明

落合美恵子氏(当ネットワーク代表理事)

11:45～12:30 ランチタイム

「助産師が作った「ママと赤ちゃんの防災豆知識」

野口智美氏(おはな助産院 助産師)

- 12:30～13:00 避難者受入準備(受講者全員)
- 13:00～14:30 避難所運営及び避難者受入訓練(受講者全員)
 避難者＝御前崎市身体障がい者福祉会会員
 御前崎市手をつなぐ育成会親子
 御前崎市なみっ子の会会員
 浜松市手をつなぐ育成会会員
- 14:15～15:45 「避難所運営とスペシャルニーズについて～被災障がい者の支援を考える～」
 八幡隆司氏(認定NPO法人ゆめ風基金事務局長)
- 16:00～16:25 ワークショップ 被災障がい者を考える HUG(避難所運営ゲーム)
 八幡隆司氏(認定 NPO 法人ゆめ風基金事務局長)

★2日目 平成30年9月30日(日)

- 8:50～9:00 オリエンテーション
- 9:00～9:55 「NPO 等多様な主体による災害支援」
 明城徹也氏(NPO法人全国ボランティア支援団体ネットワーク事務局長)
- 10:00～12:00 一般公開防災講演会 第1部
 「富士山噴火と南海トラフ巨大地震～「大地変動の時代」の防災と減災～」
 鎌田浩毅氏(京都大学教授)
- 12:00～12:45 昼食
- 13:00～14:10 一般公開講演会 第2部
 「3・11を学びに変える」～大川小学校の津波被害の教訓を生かすために～
 佐野敏郎氏(大川小学校遺族:伝承の会)
- 14:10～15:10 「われわれは大川小学校控訴審判決から何を学ぶべきか」
 永野海氏(中央法律事務所弁護士)
- 15:10～16:00 パネルディスカッション
 コーディネーター:小村隆史氏(常葉大学社会環境学部准教授)
 パネラー:佐藤敏郎氏、永野海氏

* 台風のため以下短縮

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

今回で6回目となった事業は年々関係者の関心が深まり、一般に加え行政女性職員や福祉関係者の参加者が増加しました。今回の養成講座の参加者は85名のうち58名がリーダー認定者となりこの6年間で約250名のリーダーを育成することができました。

参加者は延べ430人となり県内でも認知度が高く周知されている活動になりました。防災講演会は台風の影響を感じさせないほどで第1部は200名を超え、第2部も180名と来場者の防災意識が感じられました。

被災障がい者として参加して下さった皆さんから「ここでしか避難所の体験ができないので続けてほしい」と言ってくださいました。昨年参加した時には嘔吐などしていた方が、今年は積極的に見学できるようになるなど障がい者の皆さんにとってもいい体験だったともいます。

受講者にとっても障がい者の皆さんと触れ合う機会がなく、自分たちが避難所を運営する時の注意や気遣い、配置など女性ならではの実践訓練ができました。

今後の防災減災の啓もう活動の主役となり、災害発生時に女性リーダーが積極的に役割を果たすことができると自負しています。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

実施にあたり、課題の一つは全く防災減災に興味のない人たちをどのように取り込むのか？ どのように関心を持たせるのか？ 特に女性は子育て世代に関心を持っていただき、学校防災の変革に尽力して欲しいと考えているのですが難しいです。

継続的に開催する意義は多くありますが、継続するにあたり予算に対する資金不足をどのように解消するか？やはり助成金に頼らざるを得ない状況です。

この数年は事前の問い合わせが半年以上前から多く「来年はいつ開催しますか？」など継続を望む声が大きいです。あと4年(合計10年)は続ける予定でリーダー認定者を500人以上にしていきたいです。

その結果、男性主体の自主防災組織を少しでも男女共同参画の自主防災組織に変革できるのではないかと考えています。発災時に被災者に寄り添える男女共同参画の避難生活ができると思います。

7. 参考資料

NHK 静岡取材放送、御前崎ケーブルテレビ取材放送、中日新聞掲載、郷土新聞掲載 報告書別添

参考資料あり ・ 特になし

平成30年度

女性のための 防災・減災リーダー養成講座

参加者
募集



近年、東日本大震災を初めとする関東・東北豪雨や熊本地震など大きな自然災害が立て続けに発生しています。自分や家族の命を守り、地域や企業等で共助・協働をするために女性が積極的に防災・減災に参画する必要があります。この養成講座は防災・減災の基本的知識を学び、自信を持って防災・減災の場で活躍していただくことを目的としています。

募集要項

開催日 平成30年 9月29^土日、30^日

会場 佐倉公民館（さくらんぼホール）
（静岡県御前崎市佐倉3617番地1）

対象者 中学生以上の女性（男性可）

参加費 1,000円（2日分資料代）

募集人数 120人定員になり次第締切り
・締切り9月20日（木）まで

受講条件 2日間の受講を原則（1日でも受講可能 認定書は2日間受講要）

交通 お 車：東名菊川インターより28分 東名相良・牧之原インターより30分
（ナビ用電話番号 0537-86-2304）

電車・バス：JR東海道線菊川駅下車（新幹線掛川駅より乗換）→静鉄ジャストライン菊川駅
より浜岡営業所下車→タクシー又はご相談ください

申込方法 裏面の申込書に必要事項を記入の上FAX、郵便、メール（件名に女性養成講座と記入）にてお申し込みください。申込み後確認通知を送付します。



●主催：特定非営利活動法人 御前崎災害支援ネットワーク

男女共同参画社会づくりに
関する知事褒賞を受賞

●後援：静岡県 / 御前崎市 / 静岡市 / 浜松市 / 島田市 / 磐田市 / 焼津市 / 掛川市 / 藤枝市 / 袋井市 /
菊川市 / 牧之原市 / 吉田町 / 森町 / (獨)静岡県社会福祉協議会 / (獨)御前崎市社会福祉協議会

●協賛：(株)NTN御前崎製作所 / (株)木村鋳造所御前崎工場 / 綜研化学(株)浜岡事業所 / 日本特殊塗料(株)静岡工場 / エイケン工業(株) / (株)野川商店 /
(株)河原崎配管 / タクミ建設(株) / 広和工業(株) / (獨)東海清風園 / (獨)灯光園 / (同)つなぐ / 遊輪ショップふくだ / おはな助産院 / (株)松本印刷

申込書は裏面に記載